
◀ 土木学会論文集投稿要領 ▶

(1) 土木工学に関する理論・実験・設計・計画などの研究論文および創意のある工事の調査、実施の報告であること。ただし、他の発表機関に既発表のものは、そのことを明記し要約されて投稿して下さい。

(2) 論文集には定期論文集と別冊論文集（自費出版論文）の二通りあります。

(3) a) 原稿用紙は学会所定のものを使用して下さい。

b) 文章は和文、欧文どちらでも結構ですが、文体はなるべく平易で簡潔な口語体を用いて下さい。

c) 定期論文一編の長さは原則として刷上り7ページ以内とします。すなわち、和文の場合は400字詰原稿用紙40枚以内(図表、写真等をふくむ)、欧文の場合は6000語以内です。

d) 図表は必ず墨書し、説明字は縮尺を考慮してなるべく大き目に書いて下さい。なお、できうれば縮尺を指定して下さい。

e) 希望審査部会を参考として書いて下さい。なお、別冊論文集をご希望の場合はその旨明記して下さい。

f) 和文要旨、英文題目、英文要旨を必ずつけて下さい。

(4) 投稿原稿は論文集編集委員会に設けられた次の4部会の中の担当部会において審議し、部会長会において登載の可否、その他を決定致します。なお、部会は次の通りです。

第1部会（応用力学・構造力学・橋梁等）

第2部会（水理学・水文学・河川・港湾・海岸工学・発電水力・衛生工学等）

第3部会（土質力学・基礎工学・土木機械・施工等）

第4部会（鉄道・道路・コンクリートおよび鉄筋コンクリート・土木材料・都市計画・空港・測量等）

(5) 登載原稿には原稿料は支払いません。

(6) 定期論文集の抜刷は著者に50部まで無料で差上げますが、それ以上希望の方は実費をいただきますからあらかじめ希望数を原稿にお書き下さい。なお、別冊論文集（自費出版論文）は原則として著者に発行部数の5%を無料で贈呈します。それ以上希望されます方は部数を限り実費でおわけ致しますこともあります。

(7) 別冊論文集（自費出版論文）の著者負担金は原則として1ページ当り1000円です。発行部数、定価は編集部で合議の上決定しますから御一任下さい。発売収入が印刷実費に達すれば、著者負担金は返却致します。なお、印税は御払い致しません。

(8) 登載原稿は原則として返却致しません。
